



年金総合研究所 ニュースレター

No.	Issopm – Press – A0023
発行日	2017年1月26日
編集	年金総合研究所 広報

第12回 年金総合研究所シンポジウムを開催

第12回シンポジウムを霞が関ビル35階 東海大学校友会館（阿蘇の間）にて開催いたしました。年金総合研究所の研究成果の一環として、「国際比較研究会」の報告、およびパネルディスカッションを行いました。

I 基調講演

「国際比較から見る日本の年金制度の課題」

年金総合研究所 国際比較研究会 主席研究員
佐野 邦明 様

II パネルディスカッション

■ パネリスト

東京大学 名誉教授 宮島 洋 様
医療介護福祉政策研究フォーラム理事
梶本 章 様

年金総合研究所 国際比較研究会
主席研究員 佐野 邦明 様

■ モデレーター

日本放送協会解説委員 竹田 忠 様



基調講演

『国際比較から見る日本の年金制度等の課題』

年金総合研究所 国際比較研究会 主席研究員

佐野 邦明 様

国際比較研究会の幹事である佐野様より、研究会成果として「国際比較から見る日本の年金制度等の課題」が報告された。主な報告内容は以下の通り。

1. 国際比較評価の先行事例

- (1) メルボルンマーサー社が発表した2015年、2016年における「世界年金インデックス」の内容
- (2) メルボルンマーサー社「世界年金インデックス」に対する感想と得られたこと

＜得られたこと＞

- ・各国の社会背景・国民性等が異なるため、点数による順位づけ・優劣比較はなじまない
- ・各国制度を比較することによって各国制度の特徴・課題を把握することは有用
- ・各国比較を通じて日本の年金制度の改善の方向性を探ることができるのではないか

(次頁へ)

2. 年金総合研究所 国際比較研究会での比較評価

(1) 評価目的と方法

- ・日本の年金制度等の改善点を把握すること
- ・評価体系・方法はメルボルンマーサー社「世界年金インデックス」を踏襲
- ・制度維持の負担・負担余力も評価
- ・退職金制度も評価対象

(2) 日本の特徴

- ・日本の強み：公的年金制度の持続性
- ・日本の課題：私的年金制度の適用率の低さ
→私的年金制度が任意適用のため適用率が低く老後の安定的収入確保につなげていない
- ・確定拠出年金の適用拡大は、私的年金制度の充分性確保の方向性に沿うもの
- ・確定給付企業年金・確定拠出企業年金・退職金の枠組みを超えた施策が必要
- ・公的年金・私的退職給付制度・個人貯蓄を俯瞰した老後所得確保に向けた政策展開が望まれる



討論会

■ パネルディスカッション：

- [パネリスト] 東京大学 名誉教授 宮島 洋 様
- [パネリスト] 医療介護福祉政策研究フォーラム理事 梶本 章 様
- [パネリスト] 年金総合研究所 国際比較研究会 主席研究員 佐野 邦明 様
- [モデレーター] 日本放送協会 解説委員 竹田 忠 様

ディスカッションに先立ち、国際比較研究会のアドバイザーである梶本様、宮島様より基調講演および当研究を通じての見解につきお話しを伺いました。

✓ 医療介護福祉政策研究フォーラム理事 梶本 章 様

準備頂いた資料「マーサー社の世界年金インデックスの批判的検討を通じて感じたこと」を元に①ランキングに違和感と驚き、②日本の所得代替率の低さ（働く人の25%程度しか加入していない日本の私的年金）、③公的年金が抑制されるなか、私的年金の拡大・普及は不可欠（財務省、企業、金融機関、厚労省、個々人の課題）、④低年金対策、⑤老後の所得保障についての見解を述べられました。

✓ 東京大学 名誉教授 宮島 洋 様

準備頂いた資料を元に、税の専門家としての立場から、①年金給付水準比較の留意点（高齢化度合と年金給付水準・制度・制作の評価には人口要因の考慮を）、②年金給付の実質マクロ水準の国際比較（軽視されている給付課税の影響）、③義務的企業年金の持続性は過小評価（法定外福利厚生費含む「労働コスト」が不透明）、④企業年金を公的年金補完から準公的年金に（退職金制度・一時金選択から本来の企業年金へ⇒退職所得税制の改正必須）、⑤公的・私的年金制度の強化拡充に向けて見解を述べられました。

✓ パネルディスカッション全体を通じて

モデレーターである竹田様進行により、パネリスト3名に当研究所の坪野理事長も交え、活発な意見交換があり、「老後所得代替率の向上のために企業年金をはじめとする私的制度が重要な役割を果たすこと」、「各制度の枠組みを超えた年金資金運用の仕掛が必要であること」、「退職金・一時金に対する税制優遇等に対し抜本的な見直しが必要である」等の見解が示されました。 (次頁へ)



お知らせ 1

次回シンポジウム日程が決定しました

3月27日（月）大阪（薬業年金会館）にて、大阪第3回年金総合研究所シンポジウムを開催予定です。（2月初旬ごろ、当研究所ホームページにてご案内予定）
第12回 年金総合研究所シンポジウムテーマである「国際比較から見る年金制度の課題」についてのテーマで行います。
皆様のご参加をお待ちしております。

お知らせ 2

シンポジウム講演録を発行予定です

当シンポジウムの全講演内容および全講演資料を講演録として取りまとめて、ご希望される方に販売致します。

発送の準備が整い次第、年金総合研究所ホームページにて、お知らせさせていただきます。

冊子のお申込みは、当研究所ホームページの「お問い合わせ」のページより必要事項をご記入の上、ご連絡ください。

年金総合研究所ホームページ：
<http://www.issopm.or.jp/>



当ニュースレターで今後取上げて欲しいテーマやご要望・ご意見などございましたら、年金総合研究所ホームページのお問い合わせフォームからお知らせください。

お問い合わせ先：<http://www.issopm.or.jp/contact/>